

# 専門看護師・認定看護師 NEWS

Vol.20

2020年10月発行



独立行政法人 国立病院機構  
福岡東医療センター

## 感染管理認定看護師 (CNIC)

わたぬき かなえ かし だいすけ  
綿貫 香苗 加治 大輔

## 備えよう! 「新型コロナウイルス<sup>プラス</sup>+インフル」

「コロナ第2波」のおおりに受け、てんてこ舞いの世の中  
次は「+インフルエンザ」

いったいどーになってしまうの? と、一抹の不安を抱えている人は少なくないでしょう



いっこうに終息の見えない「新型コロナウイルス」と、冬に大活躍する「インフルエンザウイルス」  
2つのウイルスがもたらす影響は? 私たちができる対策について少し考えてみましょう。



## 風邪か? コロナか? インフルか?

まず、どちらのウイルスも発熱・咳・下痢・頭痛など、いわゆるかぜ症状がでて見分けがつきにくい。  
そしてどちらのウイルスも症状が出る前から人にうつしてしまう厄介者です。

(新型コロナで2日前、インフルで1日前から感染力があります)



しぶき うっ さわって うっ  
**飛沫で感染するんです、でも接触も感染するんです!**

次に人から人にウイルスがうつる方法ですが、どちらも咳やくしゃみ、会話の時に出る飛沫(しぶき)を鼻や口に受ける(直接的)ことや、しぶきがついた手やドアノブなどを触れた手で、自分や他人の鼻や口の粘膜に触れる(間接的)ことでうつります。



## できる対策を確実に

症状も似てるし感染経路も同じ・・・厄介に思えるが・・・

## 感染経路が同じなら対策も同じ



これまでの対策と同じように「ソーシャルディスタンス」「3密回避」など新しい生活様式を守ること。  
だれが感染しているかわからないので、全員でマスク・手洗い(消毒)をすること。  
簡単だけどこれがなかなか難しい、みんなで声を掛け合って実践していきましょう。

まだ新型コロナウイルスに対するワクチンは実用化されていませんが、  
インフルエンザウイルスに対してはワクチン接種による予防が有効です

